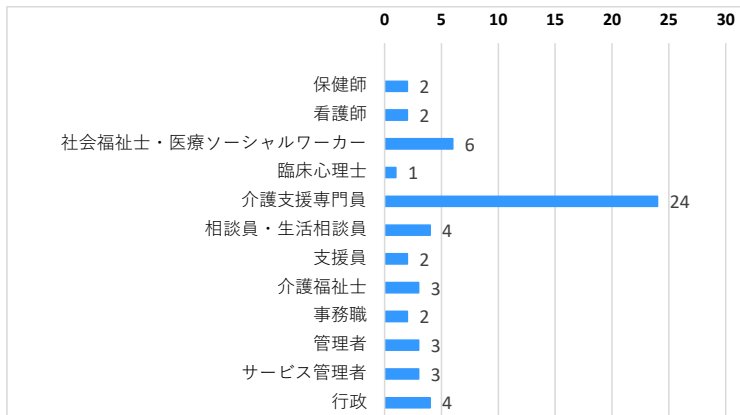


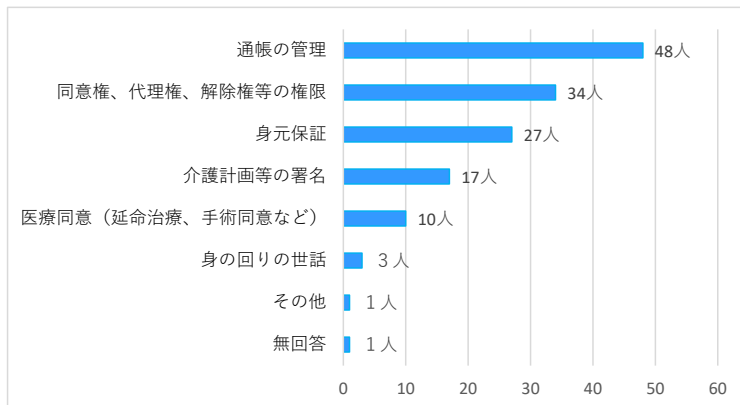
宇佐市在宅医療・介護連携多職種研修会アンケート結果  
 (第1回 成年後見制度研修会 R6,11,26)

研修会参加 63名 (講師 1名、事務局8名除く) アンケート回答 56名 アンケート返却率 88.8%

【問1】 所属機関において主としている業種の職種をお答えください。

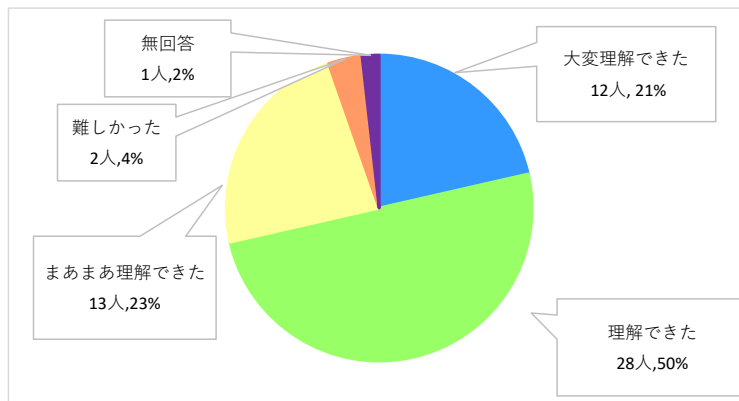


【問2】 今回の研修を受ける前は、成年後見人の役割のイメージはどのようなものでしたか。  
 (複数回答可)

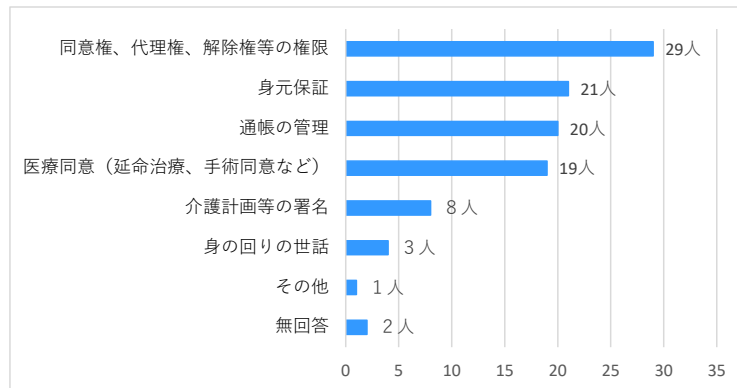


その他の意見：契約

【問3】 今回の研修を通して成年後見制度について理解できましたか。



【問4】今後、成年後見制度利用者（成年被後見人等）を担当する場合に気になる点はどのようなことですか。（複数回答可）



その他の意見：利用料

【問5】今回の研修を受けてのご意見やご感想、今後知りたいこと等を教えてください。

【保健師】

- ・後見人など学びになりました。グループワークを通して色々な視点があり学びになりました
- ・知識や制度はもちろんですが事例があったことで学びが深まりました

【看護師】

- ・成年後見人の医療同意、身元保証は誰がしているのか気になる

【社会福祉士・医療ソーシャルワーカー】

- ・身寄りのない方の支援
- ・高齢者支援の面ではなく障がい者の分野の事例だったので、色々な意見を聞くことができて良かったです話し合いの中で制度やサービスの話が聞けて良かった
- ・死後事務委任について知りたい。命の判断（病院での倫理的判断）+ ACP（本人を支える支援者が日々本人と話してきたこと）= 医療同意（合意）のように思えました。とても素晴らしい研修でした
- ・とても参考になりました

【臨床心理士】

- ・介護施設で働いていますが成年後見制度の研修が必須になっています。介護職員に毎年こういった研修をしたらよいか困っていましたので、今日学んだことをお伝えしようと思います

【介護支援専門員】

- ・楽しいグループワークができました
- ・難しい
- ・成年後見が万能というわけではないことが少し理解できたと思います
- ・後見人について良く分かっていない所があり、今日の話はわかりやすく聞くことができました。これからも勉強していきたいと思いました
- ・ばあとなあ所属に向け社会福祉士の基礎研修受講中です。いつの日か相談させて頂きたいと思っています（松尾先生へ）
- ・今後も成年後見制度について学びたいと思いました

【支援員】

- ・事例を通して、個人ワーク、グループワークをしたことで、様々な意見が聞けて良かった。成年後見人の詳細の講義が聞けて良かった。また事例を通して家族との関わり、多職種連携の必要を学びました

【介護福祉士】

- ・参考になりました

【管理者】

- ・初めて後見人の研修を受けました。基本となることは本人の意思だと思いました。関係機関と連携しながらの支援が大切だと分かりました。（意思の尊重）。介護福祉の分野が良くわかりませんでした

【サービス管理責任者】

- ・ 成年後見には何でも決定することができると思っていた。詳しいことや間違っただことを知れて良かった  
また、多職種との連携の大切さを改めて感じました

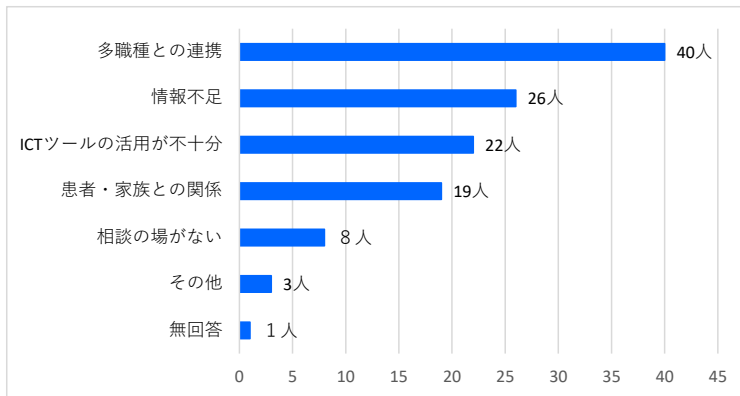
【事務職】

- ・ 普段、関わることのない異業種の人たちとグループワークを通して、話が出来たのがとても楽しかったです

【行政】

- ・ 令和8年度の改正の方向性を詳しく知りたい

【問6】 医療・介護・福祉の連携について課題と思うことは何ですか。（複数回答可）



その他の意見：・本人にお金がない・地域に資源がない・職業倫理や価値観の違い・制度が実情に即していない  
・専門職が考えるゴールが一致していない・専門職の目線による